

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年1月25日

上場会社名 株式会社アトム

（コード番号：7412 東証第2部・名証第2部）

（URL <http://www.atom-corp.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 植田 剛史

責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 野原 滋公 TEL：(052) 249-5225

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
 - 1 有価証券の時価評価は中間期・期末のみに行っております。
 - 2 その他影響が軽微なものについて一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（1）経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	18,109 △3.7	719 —	783 —	233 —
18年3月期第3四半期	18,799 △6.9	— —	— —	— —
（参考）18年3月期	24,254	626	742	△8,336

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	7 86	6 34
18年3月期第3四半期	— —	— —
（参考）18年3月期	△460 14	— —

（注）平成18年3月期第3四半期においては、四半期経営成績の開示を行っていないため売上高以外については記載しておりません。売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

〔経営成績の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期におけるわが国経済は、設備投資の増加を背景に景気は回復基調にあり、個人消費も緩やかに回復に向かいつつあるものの、原油高、原材料価格の高騰等の不安要素を抱えたまま推移いたしました。

外食業界におきましては、従来からの競争激化に加え、世界的な需要増、供給不足から魚介類、穀物価格の高騰による材料費の高騰、また、飲酒運転の取り締まり強化による影響等、ますます厳しい状況となっております。

当社におきましては、平成18年10月1日をもって株式会社がんこ炎を吸収合併し、同社の92店舗が増加したことに伴い、組織基盤の整備、食材・消耗品等の統合、管理、事務組織の効率化等を検討してまいりました。しかしながら、鮮魚類を中心とした原材料高、焼肉業態での競争激化による来店客数の低迷など、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

当該四半期（平成18年10月1日～平成18年12月31日）の店舗数につきましては、株式会社がんこ炎との合併による増加92店舗、FC店から直営店への異動3店舗、閉店4店舗を行い、当第3四半期末の店舗数は、すし部門で直営店77店舗、FC店21店舗の合計98店舗、レストラン部門で直営店177店舗、FC店17店舗の合計194店舗、合計で直営店254店舗、FC店38店舗の合計292店舗となっております。

以上の結果、当第3四半期までの累計の業績は、売上高は181億9百万円（前年同期比3.7%減）、経常利益は7億83百万円となりました。また、減損損失4億11百万円、固定資産売却損36百万円及び固定資産除却損1億5百万円等の特別損失を計上し、四半期純利益は2億33百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月 期 第 3 四 半 期	16,071	4,335	27.0	68 46
18 年 3 月 期 第 3 四 半 期	—	—	—	— —
(参考) 18 年 3 月 期	12,880	2,655	20.6	40 12

(注) 平成 18 年 3 月 期 第 3 四 半 期 においては、四半期財政状態の開示を行っていないため記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末における総資産は、株式会社がんこ炎の吸収合併に伴い、前事業年度末に比べ 3 1 億 9 0 百万円増加し、1 6 0 億 7 1 百万円となりました。

また、純資産は、合併による資本剰余金の増加及び四半期純利益の計上により前事業年度末に比べ 1 6 億 7 9 百万円増加し、4 3 億 3 5 百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べ 6. 4 % 増加し 2 7. 0 % となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、部門別販売実績

以 上

[参考]

19 年 3 月 期 の 業 績 予 想 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(百万円未満切捨)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	25,593	1,209	684

(参考) 1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益 (通 期) 32 円 08 銭

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。また、上記予想は平成 18 年 10 月 27 日に公表の業績予想と変更はありません。

[業績予想に関する定性的情報等]

当社を取巻く環境は、原材料費の高騰等、今後も厳しい状況が続くものと予想されますが、顧客満足度を重視した店舗営業活動による売上高の確保、コスト管理の強化により費用の軽減に努め、当初予定した業績の確保に努める所存であります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
I. 流動資産					
1. 現金及び預金	3,148	—	—	—	2,693
2. 売掛金	250	—	—	—	140
3. たな卸資産	261	—	—	—	115
4. その他	624	—	—	—	526
流動資産合計	4,284	—	—	—	3,476
II. 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1)建物	5,222	—	—	—	3,763
(2)構築物	609	—	—	—	557
(3)土地	730	—	—	—	608
(4)その他	518	—	—	—	164
有形固定資産合計	7,080	—	—	—	5,093
2. 無形固定資産	135	—	—	—	125
3. 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	492	—	—	—	715
(2)敷金保証金	3,682	—	—	—	3,140
(3)その他	387	—	—	—	316
投資その他の資産合計	4,562	—	—	—	4,173
固定資産合計	11,778	—	—	—	9,392
III. 繰延資産	7	—	—	—	12
資産合計	16,071	—	—	—	12,880
(負 債 の 部)					
I. 流動負債					
1. 買掛金	2,103	—	—	—	1,458
2. 1年内償還予定の社債	290	—	—	—	240
3. 短期借入金	—	—	—	—	21
4. 1年内返済予定の長期借入金	1,823	—	—	—	1,407
5. 未払金	1,636	—	—	—	1,475
6. その他	650	—	—	—	683
流動負債合計	6,504	—	—	—	5,285
II. 固定負債					
1. 社債	300	—	—	—	420
2. 転換社債型新株予約権付社債	1,100	—	—	—	1,100
3. 長期借入金	3,096	—	—	—	2,338
4. その他	734	—	—	—	1,081
固定負債合計	5,231	—	—	—	4,939
負債合計	11,735	—	—	—	10,224
(純 資 産 の 部)					
I. 株主資本					
1. 資本金	2,673	—	—	—	4,353
2. 資本剰余金	1,539	—	—	—	4,549
3. 利益剰余金	233	—	—	—	△6,228
4. 自己株式	△177	—	—	—	△176
株主資本合計	4,269	—	—	—	2,496
II. 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	66	—	—	—	158
評価・換算差額等合計	66	—	—	—	158
純資産合計	4,335	—	—	—	2,655
負債及び純資産合計	16,071	—	—	—	12,880

(注) 当期より四半期貸借対照表を作成しているため、前年同四半期及び増減については記載しておりません。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I. 売上高	18,109	—	—	—	24,254
II. 売上原価	7,101	—	—	—	9,640
売上総利益	11,008	—	—	—	14,613
III. 販売費及び一般管理費	10,288	—	—	—	13,987
営業利益	719	—	—	—	626
IV. 営業外収益	263	—	—	—	479
V. 営業外費用	199	—	—	—	362
経常利益	783	—	—	—	742
VI. 特別利益	56	—	—	—	72
VII. 特別損失	554	—	—	—	9,337
税引前四半期純利益又は 税引前当期純損失 (△)	286	—	—	—	△8,522
税金費用	52	—	—	—	△185
四半期純利益又は当期純損失 (△)	233	—	—	—	△8,336

(注) 当期より四半期損益計算書を作成しているため、前年同四半期及び増減については記載しておりません。

3. 部門別販売実績

(単位：百万円、%)

部 門	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
す し 部 門	8,105	44.7	8,329	44.3	10,968	45.2
レストラン部門	9,952	55.0	10,189	54.2	12,984	53.5
食 材 部 門	—	—	187	1.0	187	0.8
そ の 他	51	0.3	92	0.5	114	0.5
合 計	18,109	100.0	18,799	100.0	24,254	100.0